神中しーぶん

平成26年
12月8日

神原中
不定期40号

1年 思春期教室!!

～「こころとからだの変化を知ろう」～

去る十二月五日(金)五校時に、沖縄県助産師会母子未来センターから助産師の桑江喜代子さんを招いて、演題「こころとからだの変化を知ろう」～いのちのリレー～で講演会を開催しました。

一年生を対象に、①身体的な成熟に伴う性的な発達に対応し、性衝動が生じたり、異性への関心が高まったりすることなどから、異性の尊重、性情報への対応など性に関する適切な態度や行動を理解する。②思春期前後から年齢段階に応じて男女ともに、将来の生活設計としての意義をもつ結婚・妊娠・分娩・育児に関しての認識を深める。以上のことをねらいとして実施されました。

始める前に、気持ちを集中させるために全員で黙想しました。その後、養護教諭の上原朝海先生による講師紹介があり、講演へと進行しました。

講演の内容としては、写真等を活用したプレゼンテーションにより、視覚面からも生徒達の関心を高めるよう工夫していました。

まず、助産師とは「赤ちゃんが生まれるとき、お手伝いをする仕事です。」とのこと。絵本を紹介しながら、一人の誕生には二人から、二人は四人から、四人は八人から、…、二五六人は五一二人から命をもらっている。大昔からの命のつながりについて説明していました。

受精卵から始まり、月毎の胎児の成長の様子や出産は命がけであること、場合によっては、命を落とす事もある。一つの命が誕生するという事は、本当に大変なことである。そういう意味から、誕生日というのは、生んでくれたお母さんへ感謝を伝える日と考えても…と投げかけました。

思春期というのは、子どもから大人へと心身ともに成長していく時期であり、その特徴等についても話しています。

命には限りがあります。なので、今を大切にし何事にもチャレンジして欲しいと思います。過去に戻る事はできませんが、これから始める事により、明るい未来を切り開く事ができます。(一部)

生徒を代表して、お礼の言葉を砂川陽南乃さんが、「私たちの命がお母さんやお父さんが命をかけて産んでくれた命だと感じました。中学生になって、男子や女子がそれぞれ大人になる準備のために、体が変化していくんだということが分かりました。十代の性感染症が増えていることを知って、自分の体を守るために、自己決定をきちんとしていこうと思いました。」と述べていました。

学校訪問予定!!

－授業改善へ向けて－

来る12月12日(金)の午後、県教育庁による学校訪問が予定されています。

平成27年度の全国学力・学習状況調査へ向けて、学校現場での取組状況等の視察です。五校時が授業参観で、六校時は管理職への聞き取り、授業者との個別の面談が予定されています。

特に、二学年に対しては、国語・数学・理科の授業実施を指定しています。全国学力調査における小学校の躍進に続けとばかりに、中学校での取組についても、再度見直す事が求められています。

一学期に行われた事務所訪問の際には、ロッカー等の整理整頓を含めた教室環境、学習規律の徹底等について、検討すべき改善点が指摘されました。当日へ向けて、できるところは頑張っていきましょう。

神原中学校の名を高める絶好のチャンスでもあります。生徒の皆さんの持てる力を十二分に発揮し、今後へ繋げていくことができたら最高です。見せろ、**パワーアップ！神原中。**

地域の書道家!!

先週、地域にお住まいの書道家の田盛さんが学校長を訪れました。

これまで、壺屋小学校を含め市内の多くの学校を訪れ、ご自分の作品を提供しているとの事です。地域の人材として、今後の関わりについても検討がなされるかも…。

来校当日は、生徒相談室のスペースを使い、その場で筆を走らせていました。

書道とは、毛筆を使って文字を書き、美しく書くことだけではなく、そこに個性を出しながら自分を表現する一つの芸術です。

百福國民中學との交流へ向けて！

年を明けた一月十六日(金)に、台湾の百福中學との交流が決定しました。秋休みには、引率の先生方含む十五名が、台湾での交流を行いました。

今回は、その交流先であった相手校が本校生徒との交流のために来校する事になりました。当日は、午前九時から給食までの間、授業見学や意見交換会、全体交流会や給食への参加等が予定されています。全体交流の場における出し物等についても、現在検討を行っているところです。

身なりは…ok？

現在、冬服の着こなしについて、校内に掲示されています。学校だよりでもお知らせしましたが、今一度自分自身の身なりを見直してください。

服装の乱れは、心の乱れにつながるとも言われます。キチッとした身なりが「気を引き締める」ことに。